

平成22年8月23日  
関西鉄筋工業協同組合

## **ものづくりの楽しさを！ 高校生対象に出前講座**

私たちの組合では、これまで鉄筋工事を通じて施主の皆様により安全で、安心していただける品質の高い建築物を提供すべく、日々技術の向上と研鑽に努めています。

ご承知のように、耐震偽装問題を機に一般の人々の鉄筋工事に対する関心が高まってきていますが、私たちはこれを鉄筋工事の役割や重要性を広くアピールするチャンスだと捉え、建設技術展への出展や技能検定実技試験の実施などの活動を積極的に展開し、業界団体をはじめ発注者、行政などにも情報を発信しています。

当組合ではこうした活動に加え、今年から社会に貢献する活動の一環として、ものづくりの楽しさや喜びを学生や生徒たちにも知ってもらおうと「出前講座」を企画しましたところ、多くの学校から依頼や問い合わせがありました。

今回、そうした中からいずれもこの10月に国立大学法人・奈良女子大学附属中等教育学校（中高一貫校、奈良市東紀寺町1-60-1）、大阪工業大学（大阪市旭区大宮5-16-1）、大阪府立今宮工科高等学校（大阪市西成区出城1-1-6）の三校で出前講座を実施することになりました。

この出前講座では、当組合会員の職人が生徒たちを指導しながら一緒に検定試験と同じ鉄筋の組立作業を行うほか、ミニモデルの鉄筋模型の組み立てやハッカーを使つての結束作業などを体験してもらいます。また、生徒たちには出前講座に参加した感想などをレポートとして提出してもらい、それをもとにした職人との意見交換も予定しています。

なお、それぞれの学校での出前講座の成果については後日、ホームページでも紹介させていただきます。